

修士論文に関する規定抜粋・要領 2020年3月修了

1. 修士論文計画書提出について

4月16日（火）から5月14日（火）17時（時間厳守）までに、修士論文計画書を事務所に提出し、MyWaseda から修士論文の題目入力を行うこと。詳細は後日 MyWaseda のお知らせとメールで周知する。

2. 修士論文の提出期日および受付時間

- ① 提出期日：2020年1月8日（水）～1月9日（木）
- ② 受付時間：9：00～17：00（時間厳守）
- ③ 提出場所：教育・総合科学学術院事務所（16号館2階）

注意：受付日時以外は一切受けない。また、郵送による提出は認めない。

代理人による提出の場合は、「学生証のコピー」と「委任状（書式自由）」を委託し提出のこと。

提出の際は、委託された人の身分を証明する書類（学生証・免許証等）が必要となる。

3. 修士論文面接審査について

1月下旬に教育学研究科掲示板（16号館2階）で発表する。

4. 修士論文計画書・修士論文および修士論文概要書の作成について

1) 修士論文計画書について

- ① 修士論文計画書には、修士論文の主題、論文内容の概要、参考文献を記載すること。
- ② 修士論文計画書には、指導教員の承認印が必要である。したがって、記載内容に関して指導教員の指導を受けなければならない。

2) 修士論文・修士論文概要書の作成について

- ① 修士論文は、横書き、縦書きのいずれも可。ただし、邦文の場合はA4判またはB5判、欧文の場合はA4判とする。また、大きな図・表などを含む場合は、それらを論文のサイズ内に折り込むこと。文字数やページ数の設定に関する規定はない。
 - ② 英語教育専攻の修士論文・修士論文概要書は、英語で作成すること。
 - ③ 修士論文・修士論文概要書は、ワープロで作成してもよい。
 - ④ 修士論文・修士論文概要書は、3部（正1部「製本用」・副2部「返却用」、副はコピーでも可）提出すること。
 - ⑤ 修士論文概要書は、邦文の場合2枚（3,200字）程度、欧文の場合は500～1,000語程度とする。
 - ⑥ 修士論文の題目は、審査依頼書・修士論文概要書・本体表紙・提出票全て同一の文言で、サブタイトルも含めて正確に記入すること（12月にMyWasedaで届け出が必要）。
- 審査依頼書・提出票にあらかじめ印字されているものから変更・追記する場合は、変更部分を横線で消し、変更後の題目を正確に記入すること。

3) 修士論文・概要書の提出方法

市販のファイル（2つ穴あけタイプ）の表紙に所定の「修士論文審査依頼書」を貼付し、次の順に綴じて提出する。（1）修士論文概要書（2）論文題目（3）目次（4）本文の順。

※表紙と概要書の書き方はHP内の「表紙及び概要書見本」を参照のこと。また、綴り方は事務所に設置の「綴り方見本」を参照のこと。

4) 製本用修士論文・修士論文概要書の保管について

提出された修士論文・修士論文概要書のうち、正「製本用」については、大学で製本し教員図書室に配架し閲覧に供する。

また、本研究科紀要別冊に「氏名・論文題目・専攻・修了年月日」を掲載する。

その他、本研究科長が適当と判断した場合は、修士論文に係る情報の一部を公表することがある。

5. 修士論文面接審査について

- ① 修士論文の審査員は、主審査員1名、副審査員2名とする。
- ② 修士論文の主審査員は、研究指導教員とする。
- ③ 副審査員は教育学研究科授業担当教員とする。ただし、必要な場合は本学の教員または教員であった者を審査員とすることができる。
- ④ 審査員は、研究科運営委員会で決定する。

以 上